

## 長月

Kid's☆garden



ひのき組のヒマワリ

心配していたヒマワリが元気に咲いたのもつかの間、日が暮れるのもだんだんと早くなってきました。9/22(火)は“秋分の日”です。昼と夜の長さが同じになります。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われる通り、この日を境に寒さも増してくるようです。日本の素晴らしい文化の一つに“お月見”があります。十五夜のお月見が広まったのは「平安時代」で、中国から日本に伝わり貴族の間に広がっていったそうです。その後江戸時代には庶民の間にも広まり収穫祭や初穂祭といった、無事に稲を収穫できた喜びを分かち合い、感謝する日になったそうです。今の時代にあったお月見の形はどうか。やはり、このコロナ禍で家族の健康や“瑞穂の国”に生まれた我々日本人は直接農業に関わってはいなくとも、日々食卓を賑やかに彩ってくれる食に“感謝する日”にしては如何かなと思います。因みに毎年十五夜は違うようで今年は例年より遅く10/1(木)だそうです。[満月は2(金)]ご家族でのんびりお月見もLikeかも

## 『我が家の子育て ⑥』大塚編 かりん組

ある日のこと。

夕方の慌ただしい時間帯を終え、ようやく食事を始めたところに、かりん組の娘が歌いだしました。

それまで音楽を聞いても身体を揺らしてキャッチャットするだけだったのに、いつのまにか歌詞を覚えて歌っていたのでびっくり。

子どもは親のいない間にも次々とたくさんの発見や興味を手に入れているのを強く感じました。

我が家ではそんな発見や興味をどうやったらつくれるのか悩みながら、日々子育てをしています。

ありがたいことに、子どもたちは保育園や学校で友達や先生方に囲まれ、たくさんの発見に満ちた日常を満喫しているようです。

休日も、できるだけ見知らぬ風景に出会ってもらえるように、キャンプ、旅行、いつもと違う公園と、いろいろな場所へ連れて行くようにしています。

自然に触れたり、いつもと違う世界を体験したりしながら、たくさんの発見や興味を生み出してあげられたらうれしいです。

## \*\*\* 園芸保育 \*\*\* [9月]

あじさい組の取り組み 緊急事態宣言下、自宅待機の子供達と保育園をどうやって繋いでいくか? いろいろ悩み試行錯誤していく中で、あじさい組の命名の由来である“あじさい”を挿し木で増やし、保育室の前の習志野第一中学校側にあじさいの生垣を造ろう! と考え現在取り組んでいます。空き缶の中であじさいの根っこが大分生えてきました。



## With コロナ禍 で・・・

日々の育児並びにお仕事ご苦労様です。先日、お迎えの時間に保育室にいたところ、お迎えにいらした保護者さんのお顔が、マスクを付けている関係でわからないことがありました。職員に聞いてみると、子ども達でさえ分らない時があるそうです。大変恐縮ですが、お迎えの際に「～ちゃん(君)のお迎えです!」と一言言って頂けると助かります。また、お迎えについて、現在お迎え時は、保護者の皆様には保育室に入らず、入り口で待って頂いていますが、順番で対応している為、時間帯によってはとても混雑してしまいます。職員はなるべく混雑を回避する為に順番に準備していますので、お迎え時間に変更がある場合にはご連絡頂けると助かります。

## 【9月スケジュール】

- 1(火) 引き渡し訓練 くるみ・けやき
- 2(水) 引き渡し訓練 かりん・ひのき
- 3(木) 引き渡し訓練 ふじ・あじさい
- 15(火) はいチーズ!の一日写真撮影  
※通常保育の様子を撮影してもらいます
- 29(火) 誕生会  
[毎週月曜] けやき組課外英語  
[毎週水曜] 保育時間内英語  
[毎週金曜] 保育内体操・課外新体操  
キッズダンス

【編集後記】 保育は楽しい! 先日ふじ組さんと朝一緒に過ごしていたところ、木のレールを携帯電話のようにして話しながら近寄ってきた女の子が、レールを差し出しいきなり「食べる?」と話しかけて来ました??? 聞いてみると、どうやら携帯で今晚の夕食の献立の話をしていたようでした! それで繋がりました。きっとパパ・ママの携帯の会話を横で聞いて言いたのでしょね。子ども達は、我々大人が思っている以上に大人たちの事を観察しています。そして、それを真似ることで、学んでいきます。子ども達に何か伝えたり、褒めたりするときに、「上手だね」と言うより、「ママ嬉しい!」という方が効果があります。科学的に言っても、人間の脳は理性よりは本能が先に発達していきます。本能にはシンプルに“快・不快”の判断基準があります。概ね2歳までに[脳幹の発達]呼吸など、生存に必要な生命活動や五感を司る。4歳までに[大脳辺縁系の発達]感情と記憶の領域。保育園に通って来ている子ども達は、この脳の領域の発達の過程にいます。この頃の子供は、感情表現が豊かだし、感情によって動いています。なので、理性的に伝えるより“嬉しい”や“悲しい”といった感情に訴えかける方が伝わります。因みに[大脳新皮質]は社会の中でうまくやり取りする理性の領域(大人の脳)は、7歳頃になるとスイッチが入ります。7歳(小学校1・2年生)ころは、大人と同じように接するとうまくいくようです。園長 拝